



5年

1.ふりこの運動

1. おもりが1往復する時間を調べた。次の問い合わせに答えなさい。

知識 (各5点)

- (1) おもりをひもでつるしてゆらすと、しばらくの間、左右にふれ続ける。このような動きをするものを何というか。()



- (2) おもりが1往復する時間は、次の場合どうなるか。正しいものに○を書きなさい。

①おもりが重くなったとき

(短くなる・変わらない・長くなる)

②おもりが軽くなったとき

(短くなる・変わらない・長くなる)

③(1)の長さが長くなったとき

(短くなる・変わらない・長くなる)

④(1)の長さが短くなったとき

(短くなる・変わらない・長くなる)

⑤ふれはばが大きくなったとき

(短くなる・変わらない・長くなる)

⑥ふれはばが小さくなったとき

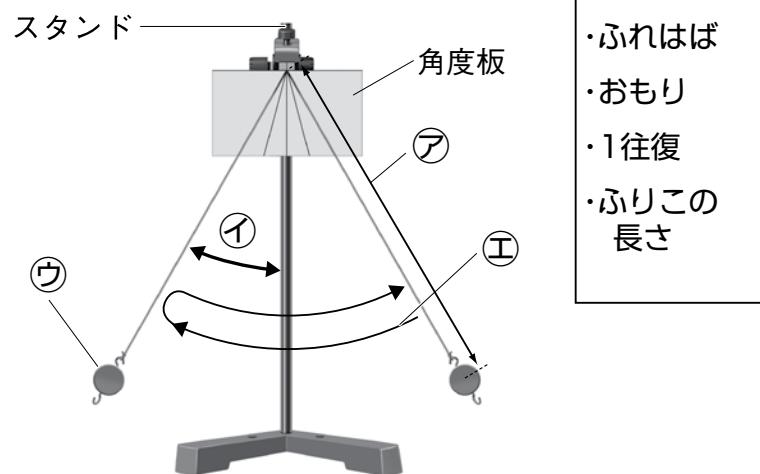
(短くなる・変わらない・長くなる)

氏名	
組	

知識	観察・実験の技能	思考・判断・表現	合計
/35	/35	/30	/100

2. おもりが1往復する時間が、何に関係しているのか調べた。次の問い合わせに答えなさい。

技能 (各5点)



- (1) 上の図のⒶ～Ⓓのそれぞれの名前を□から選んで書きなさい。

Ⓐ() Ⓑ()

Ⓒ() Ⓑ()

- (2) おもりの重さを変えて実験するときにそろえる条件は何か。2つ答えなさい。(各5点)

() と ()

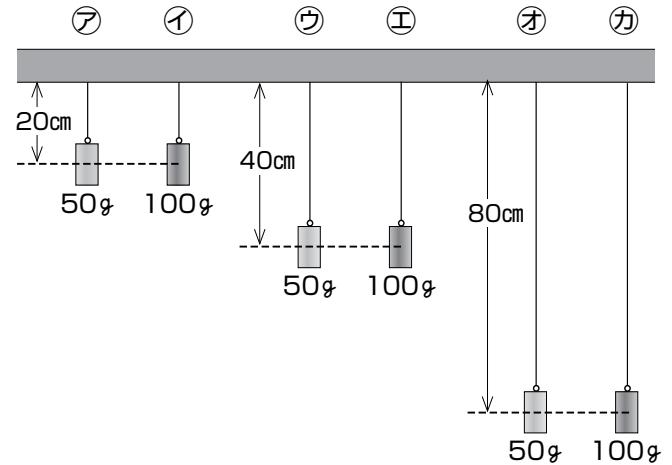
- (3) 1往復の時間はどのように求めたらよいか。

() に当てはまる数字を書きなさい。

10往復したときの時間を計り、() でわり、1往復の時間を求める。

3. 下の図のようにⒶ～Ⓕのふりこで実験をした。次の問い合わせに答えなさい。

思考・判断・表現 (各5点)



- (1) ⒶとⒷのふりこを使って、おもりが1往復する時間を調べた。どんな条件を調べたことになるか。

()

- (2) (1)と同じ条件を調べるには、ほかにどんな組み合わせがあるか。Ⓐ～Ⓕの中から2組選びなさい。

() と () () と ()

- (3) ⒶとⒸのふりこを使って、おもりが1往復する時間を調べた。どんな条件を調べたことになるか。

()

- (4) Ⓐ～Ⓕの中で、1往復する時間が一番短いのはどれか。2つ選びなさい。

() と ()

- (5) Ⓐ～Ⓕの中で、1往復する時間が一番長いのはどれか。2つ選びなさい。

() と ()

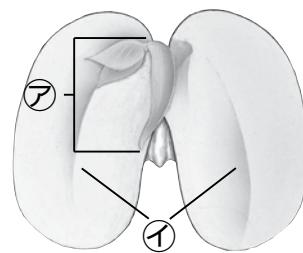


5年

2.種子の発芽と成長

1. インゲンマメの種子のつくりを調べた。次の問い合わせに答えなさい。

知 識 (各 5 点)

(1) ①の名前を書きなさい。
()(2) 根・くき・葉になる部分は、
②と①のどちらか。
()

()

2. インゲンマメの種子の中の養分を調べた。次の問い合わせに答えなさい。

知 識 (各 5 点)



②発芽する前の種子

①芽や根がのびたころの
子葉

(1) ②と①にてんぶんがふくまれているかどうか調べるために、どんな薬品を使ったらよいか。

()

(2) ②と①を(1)にひたすと、それぞれの色はどうなるか。

②()

①()

(3) インゲンマメの種子にふくまれている養分は何か。

()

(4) 種子にふくまれている養分は、何に使われたか。

()

氏 名	
組	

知識	観察・実験の技能	思考・判断・表現	合 計
/35	/35	/30	/100

3. 種子が発芽する条件について調べた。次の問い合わせに答えなさい。

技 能 (各 5 点)

Ⓐしめらせた土にまく



Ⓑかわいた土にまく



ⒸⒶと同じものを冷ぞう庫に入れる



Ⓓ水にしづめふたをする



(1) 発芽に水が必要かどうか調べる。

Ⓐと, Ⓑ～Ⓓのうち, どれを調べればよいか。

Ⓐ と ()

Ⓑそろえる条件は、何か。

()

(2) 発芽に空気が必要かどうか調べる。

Ⓐと, Ⓑ～Ⓓのうち, どれを調べればよいか。

Ⓐ と ()

Ⓑそろえる条件は、何か。

()

(3) 発芽に適当な温度が必要かどうか調べる。

Ⓐと, Ⓑ～Ⓓのうち, どれを調べればよいか。

Ⓐ と ()

Ⓑそろえる条件は、何か。

()

(4) 結果から、発芽に必要な条件は何だといえるか。

3つ書きなさい。

()

4. インゲンマメの成長するための条件について調べた。次の問い合わせに答えなさい。

思 考・判 断・表 現 (各問 6 点)

水でうすめた
液体肥料水でうすめた
液体肥料

水

(1) ②と①の1週間後の育ち方を比べる。

① 調べる条件とそろえる条件は何か。

- ・調べる条件 ()
- ・そろえる条件 ()

② 1週間後の結果はどうなったか。

(2) ②と③の1週間後の育ち方を比べる。

① 調べる条件とそろえる条件は何か。

- ・調べる条件 ()
- ・そろえる条件 ()

② 1週間後の結果はどうなったか。

(3) 日光が必要かどうかを調べるために①と②を選んだ。正しい実験にするためにはどうすればよいか。



5年

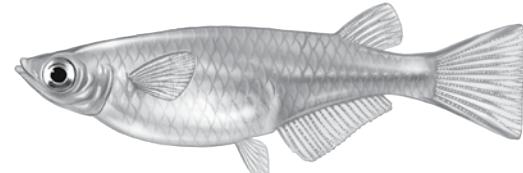
3. 魚のたんじょう

1. メダカの観察をした。次の問い合わせに答えなさい。

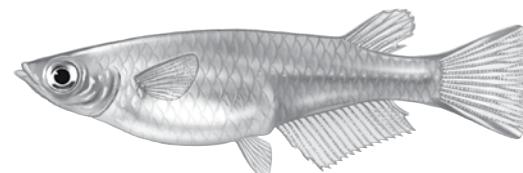
知識 (各3点)

- (1) メダカのめすとおすの見分け方について、正しいものには○を、まちがっているものには×をつけなさい。
- () セビれに切れこみがあるのはめすである。
 () おすのしりびれは、平行四辺形に近い形をしている。
 () めすのほうがおすよりもはらがふくれている。
- (2) 下のⒶ, Ⓛは、どちらがおすで、どちらがめすか書きなさい。

Ⓐ



ⓑ



Ⓐ () Ⓛ ()

(3) 次の文の () の中に当てはまる言葉を、Ⓐ～ ⓘ 中から選び、記号で答えなさい。

() が産んだたまごは、() が出した精子といっしょになる（受精する）と
 () となり、その大きさは、直径約 () mmである。

Ⓐ 1 Ⓛ 0.1 Ⓜ 受精卵 Ⓞ 10
 Ⓟ おす Ⓠ めす

氏名
組

知識	観察・実験の技能	思考・判断・表現	合計
/27	/40	/33	/100

2. メダカのたまごの観察をした。次の問い合わせに答えなさい。

技能 (各4点)

- (1) 右の観察器具の名前は何というか。
- () レンズ
 () 調節ねじ
 () ステージ(のせ台)
 () 反しゃ鏡
- (2) 右の実験器具の使い方で、正しいものには○を、まちがっているものには×を書きなさい。
- () 日光が直接当たらない、明るいところに置く。
 () レンズをのぞきながら反しゃ鏡の向きを変え、明るく見えるようにする。
 () 観察するものをステージに置き、調節ねじでレンズを上げ下げしてよく見えるようにする。
 () 調節ねじを回すときは、片手で行う。

3. メダカの飼い方について、正しいものには○を、まちがっているものには×をつけなさい。

技能 (各4点)

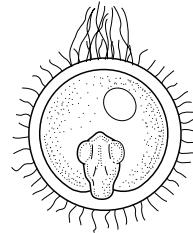
- () 水そうは、直接日光が当たるところに置く。
 () 水そうの中には、水草を入れる。
 () 水そうには、水道水を直接入れる。
 () 水そうには、くみ置きの水道水を入れる。
 () えさは、食べ残しが出ない程度の量を、毎日2～3回あたえる。

4. 下の図は、メダカのたまごの成長の様子である。次の問い合わせに答えなさい。

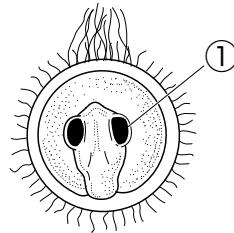
思考・判断・表現 (各問6点)

- (1) メダカのたまごが成長する順に、記号を書きなさい。

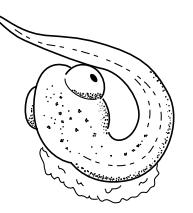
Ⓐ



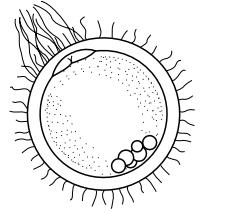
ⓑ



ⓒ



ⓓ



() → () → () → ()

(2) 上の図ⓑの①の部分は、何というか。

()

(3) およそ何日くらいたつと、たまごのまくを破って、メダカがかえるか。およそ()日

5. たまごからかえったばかりの子メダカの成長の様子を調べた。次の問い合わせに答えなさい。

思考・判断・表現 (9点)

- (1) 子メダカのはらがふくらんでいるのは、なぜか。

[Large empty box for answer]

(2) 数日たつと、このふくらみはどうなるか。

思考・判断・表現 (6点)

()



5年

●台風の接近

1. 台風について、()の中に当てはまる言葉をⒶ～Ⓑの中から選び、記号で答えなさい。

知識 (各 5 点)

- (1) 台風は、日本の () の方で発生し、
() へと動くことが多い。
- (2) 台風が近づくと、広い地いきで () や
() が強くなり、各地に大きなひ害をもたらすことがある。
- (3) 台風が接近したときには、()などによつて台風の位置を知り、十分に注意する必要がある。

Ⓐ 気象情報 Ⓑ 雨 Ⓒ 風 Ⓓ 東
Ⓑ 西 Ⓕ 南 Ⓖ 北

2. 台風について、次の問いに答えなさい。

知識 (各 5 点)

- (1) 台風が日本に近づくことが多いのはいつごろか、
当てはまるものに○を書きなさい。
() 冬から春の時期
() 夏から秋の時期
() 秋から冬の時期
- (2) 台風が近づくと、雨の量や風の強さはどう変わる
か書きなさい。
・雨の量 ()
・風の強さ ()

氏名
組

知識	観察・実験の技能	思考・判断・表現	合計
/40	/20	/40	/100

3. 台風のひ害には、どのようなものがあるか。台風のときの雨の量や風の強さから考え、それぞれ書きなさい。 思考・判断・表現 (各 10 点)

・雨の量 ()
・風の強さ ()

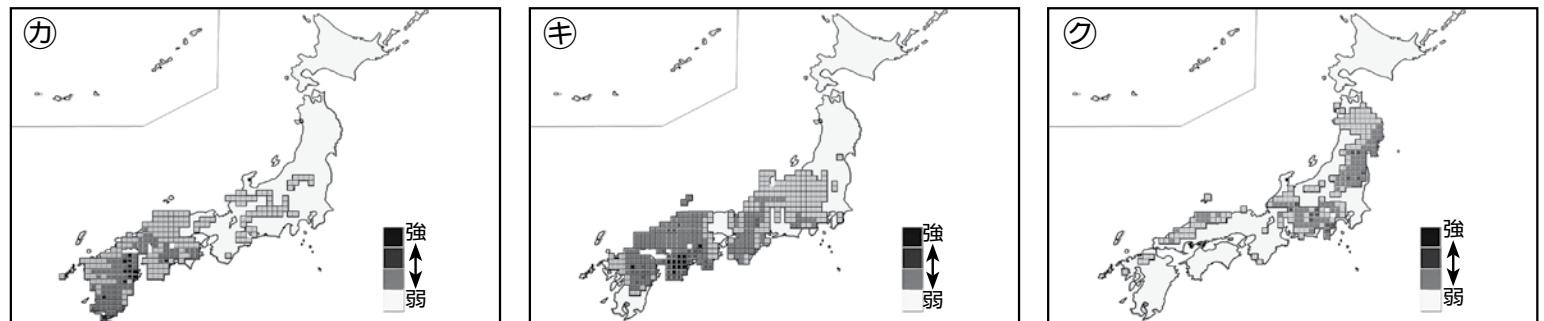
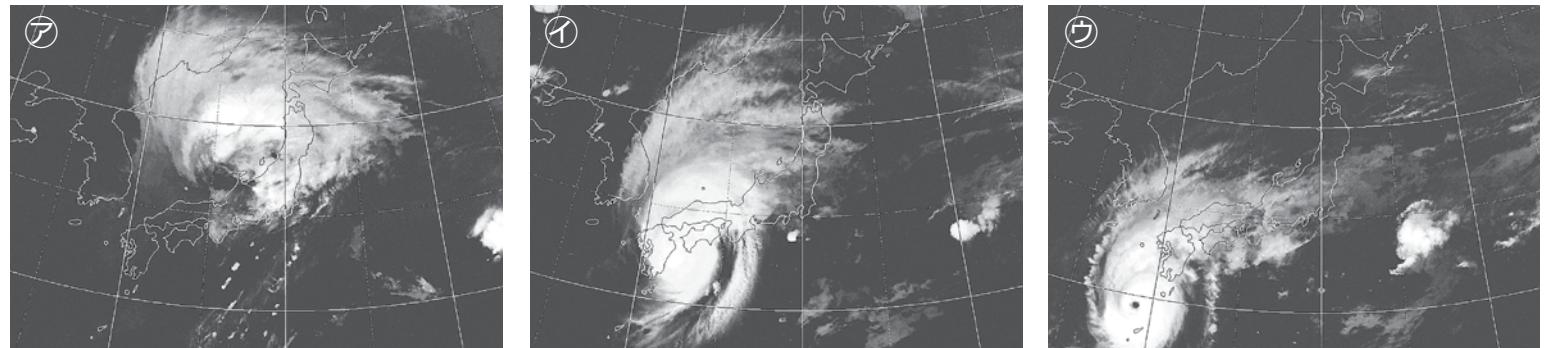
4. 下の写真は、台風が接近したときの日本付近の雲画像 (上) とアメダスのこう雨情報 (下) である。

思考・判断・表現 (各 10 点)

(1) 雲画像Ⓐ～Ⓑを早い時間から順に記号を書きなさい。 () → () → ()

(2) アメダスのこう雨情報Ⓒ～Ⓓを(1)の雲画像に合うよう順に記号を書きなさい。

() → () → ()



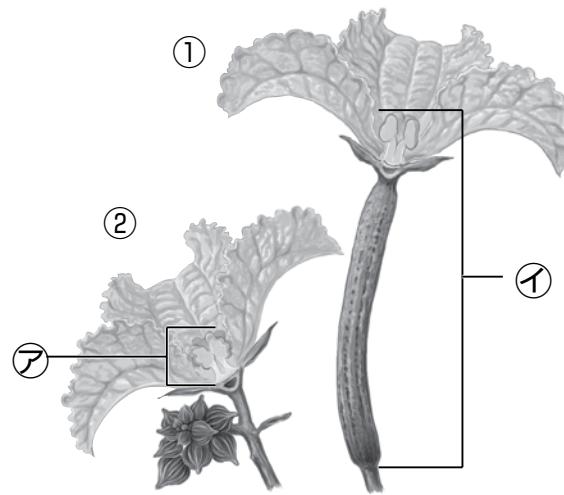


5年

4. 実や種子のでき方

1. ヘチマの花の様子を調べた。次の問いに答えなさい。

知識 (各 4 点)



(1) ①と②は、それぞれ、おばなとめばなのどちらか。

①()

②()

(2) ⑦と①の部分は、それぞれ、何というか。

⑦()

①()

(3) ⑦の先には、何がついているか。

()

(4) ①の先は、さわるとどうなっているか。

()

(5) 実ができるためには、①の先に何がつくことが必要か。()

(6) (5)のことを何というか。

()

(7) 実になるのは、⑦と①のどちらか。○をつけなさい。また、実の中には、何ができるか。

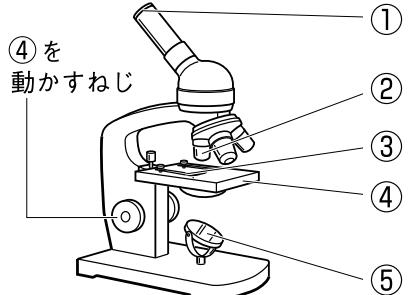
[⑦ · ①] ()

氏名
組

知識	観察・実験の技能	思考・判断・表現	合計
/40	/34	/26	/100

2. けんび鏡の使い方について、次の問いに答えなさい。

技能 (各 2 点)



(1) 図の①～⑤のそれぞれの部分の名前を書きなさい。

- ①()
②()
③()
④()
⑤()

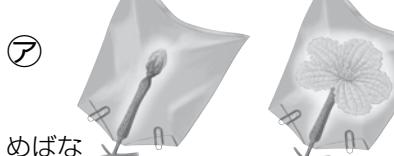
(2) けんび鏡の使い方について、正しいものには○、まちがっているものには×を書きなさい。

技能 (各 4 点)

- () けんび鏡は、直接日光の当たる明るい場所へ置く。
() 反しゃ鏡を動かして、見ている部分の全体が明るく見えるようにする。
() ステージにプレパラートをのせ、クリップでおさえる。
() 接眼レンズをのぞきながら調節ねじを回して、対物レンズとプレパラートの間をできるだけ近づける。
() 接眼レンズをのぞきながら調節ねじを回して対物レンズとプレパラートの間をはなしていき、はっきり見えるところで止める。
() はじめは低い倍率で観察する。

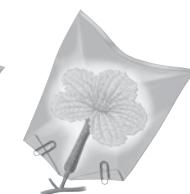
3. ヘチマの実のでき方を調べた。次の問い合わせに答えなさい。思考・判断・表現

そのままにしておく

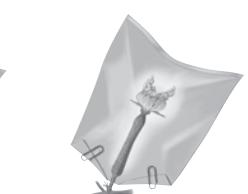


②

めばな



めばな



?

実はできる
だろうか

①

めばな

おばなの先の
黄色い粉をつける

?

(1) ②と①は、それぞれ、しぶんだ後、どうなるか。

(各 5 点)

②()

①()

(2) ②と①で、つぼみの時にふくろをかぶせるのはなぜか。

(8 点)

(3) この実験から、どのようなことがわかるか。

(8 点)



5年

5. 雲と天気の変化

1. 次の文は、天気の変化について書いている。

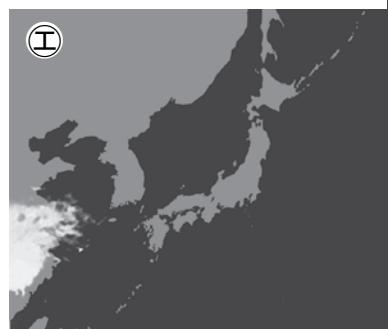
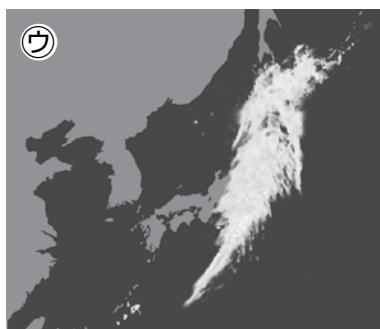
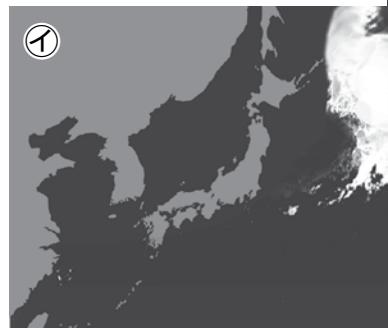
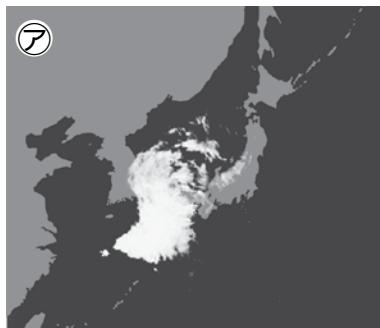
() に正しい言葉を書きなさい。

知識 (各 5 点)

- ・実際の空の様子やアメダスや雲画像などから、秋の天気は、おおよそ () から、() へと移っていくといえる。
- ・晴れとくもりの区別は、目で見た空全体の広さを () としたときの () の量によって決める。

2. 下の図は、雲画像を 12 時間おきに調べたものである。早い時間から順に記号を書きなさい。

知識 (10 点)



() → () → () → ()

氏名
組

知識	観察・実験の技能	思考・判断・表現	合計
/30	/30	/40	/100

3. 空全体の雲の量が次の場合、その天気を何と/or いか答えなさい。

技能 (各 5 点)



(1) 空全体の広さを 10 としたとき、雲の量が 4 くらいのとき

()



(2) 空に雲が一つも見られないとき

()



(3) 空の全てを雲がおおっているとき

()



(4) 空全体の広さを 10 としたとき、雲の量が 7 くらいのとき

()

4. 次の文は、天気を予想する手がかりについて書いている。() に当てはまる言葉を書きなさい。

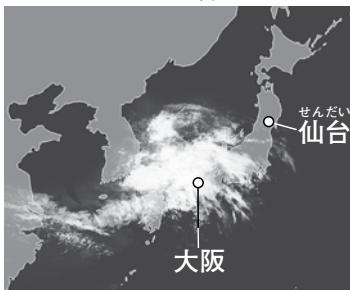
技能 (各 5 点)

- 天気を予想するときは、住んでいる地いきよりも () の地いきの天気の様子が手がかりになる。
- 現在、その地いきに見られる () の様子や種類なども、天気の変化を予想する手がかりになる。

5. 次の雲画像とアメダスのこう雨情報を見て、問題に答えなさい。

思考・判断・表現 (各 6 点)

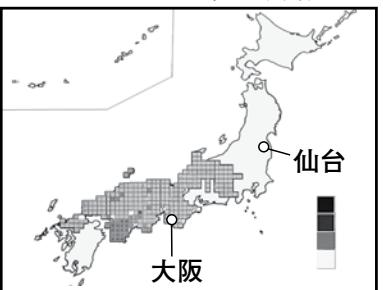
雲画像



仙台

大阪

アメダスのこう雨情報



仙台

大阪

(1) この日の仙台と大阪の天気を答えなさい。

仙台 () 大阪 ()

(2) 雲画像の白い固まりは、何を表しているか。

()

(3) この画像の次の日、仙台の天気はどうなると予想することができるか。また、なぜそのように予想したか。

予想 ()

理由 ()

6. 「秋のよいやけかまをとげ」ということわざがある。その意味について、() に当てはまる言葉を書きなさい。

思考・判断・表現 (各 2 点)

よいやけ(夕焼け)がきれいに見えるのは、()

の方角に () がないからである。

天気は、() から () に変わっていくので、夕焼けがきれいに見えるときは、次の日の

天気は () るから、いねかりに備えるという意味である。



5年

6. 流れる水のはたらき

1. 流れる水のはたらきについて、次の問いに答えなさい。

知識 (各3点)

(1) 流れる水のはたらきを3つ書きなさい。

(ア)()

(イ)()

(ウ)()

(2) (1)で答えた①～④の中で、水の量が多いときほど大きくなるはたらきは何か。記号で2つ書きなさい。

()(と)

(3) (2)で答えたはたらきは、水の量が多いときのほかに、水の流れがどのようなときに大きくなるか。

()

(4) ①～④の中で、流れがゆるやかな所で大きくなるはたらきは何か。記号で1つ書きなさい。

()

2. 川が曲がって流れている所について、〔 〕の中のから正しい言葉を選びなさい。

知識 (各3点)

(1) 川が曲がって流れている所では、外側の方が流れが〔速い・ゆるやかな〕ために、岸はしん食されて〔川原・がけ〕になっている。

(2) 川の内側では、流れが〔速い・ゆるやかな〕ため、上流から運ばんされた小石やすながたい積して、〔川原・がけ〕になっている。

氏名	
組	

3. インターネットを使って、川の様子を調べた。正しいものには○を、まちがっているものには×をつけましょう。

技能 (各5点)

- () インターネットの地図の航空写真で、調べたい場所をかく大して調べる。
- () 周りの様子を見ることができる場合でも、川の様子だけ調べる。
- () 県内のできるだけ小さな川が、調べやすい。
- () 山の中では、周りの様子を見ることのできない場所もある。

4. 川が曲がっている所を観察した。次の問いに答えなさい。

知識 (各5点)

(1) 流れが速いのは、

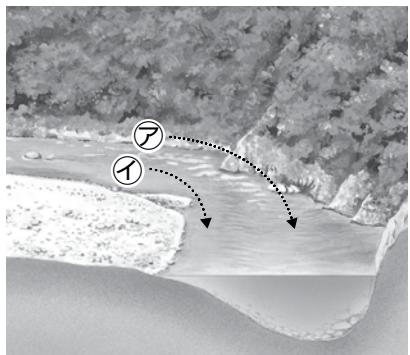
①と②のどちらか。

()

(2) 川底が深いのは、

①と②のどちらか。

()



知識	観察・実験の技能	思考・判断・表現	合計
/40	/20	/40	/100

5. 川の様子を調べた。次の様子に合う場所を、下の①～④の中から選び、記号で答えなさい。

思考・判断・表現 (各5点)

(1) 川はばはせまく、深い谷になっている。()

(2) 川はばは、とても広くなり、流れもかなりゆるやかになる。()

(3) ごつごつした大きな石が多い。()

(4) 曲がっている所では、内側に小石やすなの川原が広がり、外側はがけになっている。()

(5) 川底や川原には、運ばれてきた土やすななどが積もる。()

(6) 流れが速く、川底をけずり、石などを運ぶはたらきが大きい。()

①山の中を流れる川 ②山から平地に出てきた川

③海にそそぐあたりの川

6. 川の水による災害を防ぐために、どのようにくふうがされているか、目的と合わせて2つずつ書きなさい。

思考・判断・表現 (各5点)

目的	くふう



5年

7. 電流のはたらき

1. 下の文のⒶ～Ⓑに当てはまる言葉を書きなさい。

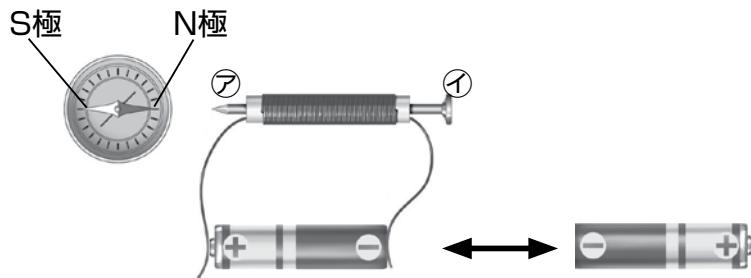
知識 (各3点)

- (1) 導線と同じ向きに何回もまいたものを(Ⓐ)という。
Ⓐの中に鉄のしんを入れたものを(Ⓑ)という。
- (2) Ⓐに、(Ⓐ)を流すと、磁石と同じように鉄を引きつける。しかし、Ⓑを切ると磁石のはたらきはなくなる。
- (3) Ⓐには、(Ⓐ)極と(Ⓑ)極があり、Ⓑの向きが変わると、(Ⓒ)のでき方も変わる。

Ⓐ() Ⓑ()
Ⓑ() Ⓒ()
Ⓒ() Ⓓ()

2. 電磁石に方位磁針を下の図のように近づけてみた。次の問いに答えなさい。

知識 (各問6点)



- (1) 方位磁針が、図のように止まった。Ⓐ, Ⓑは、それぞれ何極になっているか。

Ⓐ()極 Ⓑ()極

- (2) 次に乾電池の+極と-極を入れかえてつなぐと、電磁石の極はどうなるか。

Ⓐ()極 Ⓑ()極

氏名	
組	

知識	観察・実験の技能	思考・判断・表現	合計
/30	/30	/40	/100

3. 検流計について、()に当てはまる言葉をⒶ～Ⓑから選んで記号で答えなさい。

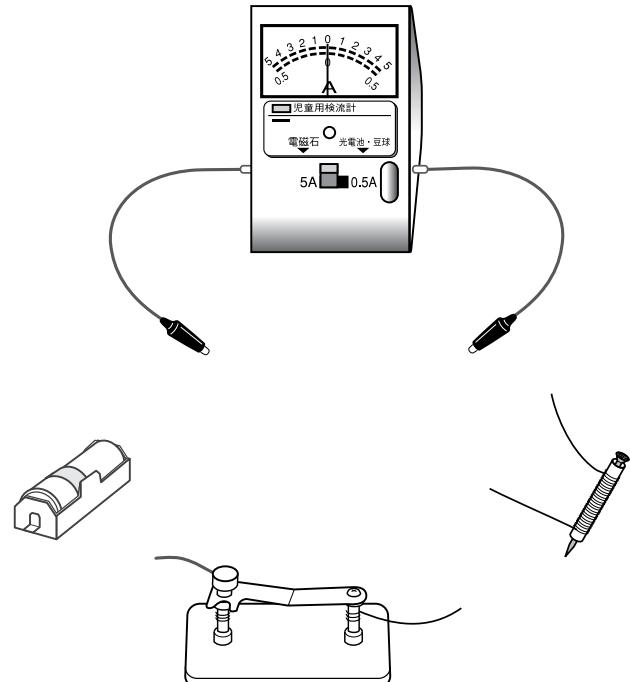
技能 (各3点)

- (1) 検流計を使うと、()を流れる()の大きさを調べることができる。
- (2) 検流計を使うときは、検流計、乾電池、(),スイッチを()のようにつなぐ。
- (3) 切りかえスイッチは()の方にしてつなぎ、はりのふれが小さいときは()の方に切りかかる。

Ⓐ 電流 Ⓑ 5A(電磁石) Ⓒ 回路
Ⓓ 1つの輪 Ⓘ 電磁石 Ⓓ 0.5A(光電池・豆球)

4. 検流計を使って、電磁石に流れる電流の強さを調べる実験をした。下の図に線を書き入れて、正しい回路を作りなさい。

技能 (12点)



5. 電磁石を強くする方法について、次の問いに答えなさい。思考・判断・表現

- (1) 電磁石を強くするには、どんな方法があるか。2つ書きなさい。(各5点)

方法①()

方法②()

- (2) (1)で書いた「方法①」で、電磁石が強くなるかどうか調べるために、調べる条件とそろえる条件はどうしたらよいか書きなさい。(5点)

調べる条件	
そろえる条件	

- (3) (1)で書いた「方法②」で、電磁石が強くなるかどうか調べるために、調べる条件とそろえる条件はどうしたらよいか書きなさい。(5点)

調べる条件	
そろえる条件	

6. 電磁石の性質で、ぼう磁石と似ている所とちがう所をそれぞれ2つ書きなさい。

思考・判断・表現 (各5点)

・似ている所

()
()

・ちがう所

()
()



5年

8.もののとけ方

1. 食塩やミョウバンを水に入れたときの様子を調べた。次の問いに答えなさい。

知識 (各 3 点)

(1) 食塩やミョウバンを水に入れ、それらのつぶが見えなくなることを何というか。また、その液を何というか。

()

()



(2) 決まった量の水にとける食塩やミョウバンの量には、限りがあるか。()

(3) 決まった量の水にとける食塩とミョウバンの量にはちがいがあるか。()

(4) 水の量をふやすと、食塩やミョウバンの水にとける量にちがいはあるか。

()

(5) 水温を上げると、食塩やミョウバンの水にとける量にちがいはあるか。

()

(6) 水にとけきれない食塩などのつぶは、ろ紙でこして取り出すことができる。これを何というか。

()

(7) 50 g の水に、5 g の食塩をとかした。できた液は何 g か。()

(8) 食塩が水にとける前と後の重さについての関係を式に表しなさい。

() + () = 食塩水の重さ

氏名	
組	

知識	観察・実験の技能	思考・判断・表現	合計
/30	/30	/40	/100

2. 決まった量の水に、食塩がどのくらいとけるか調べた。次の問いに答えなさい。技能

(1) 水の量を正しく量り取る⑦の名前を書きなさい。(6点)

()

(2) ⑦の使い方について、〔 〕の中のどちらか正しい言葉を選んで、○を書きなさい。(各 3 点)

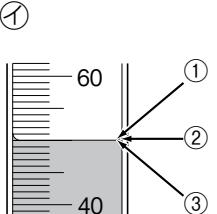
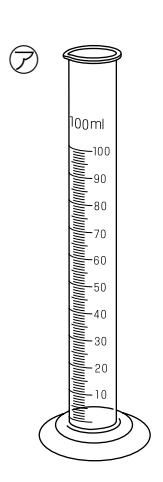
①量り取ろうとする体積よりも、

〔多め・少なめ〕に入る。

②足りない分は、〔スプイト・ビーカー〕でつぎたす。

③目もりを読むときは、①の
〔①・②・③〕から読む。

④目もりを読むときは、液面の
〔もり上がった部分・へこんだ部分〕を読む。



(3) 食塩を水にとかすとき、正しい方法に4つ○を書きなさい。(各 3 点)

() 食塩は、さじで山もり1ぱいずつ入れる。

() とけると予想した量を一度に入れる。

() 食塩は、さじですりきり1ぱいずつ入れる。

() 食塩を入れたら、よくかき混ぜる。

() 水の温度を測っておく。

() 水の温度を測る必要はない。

() できた液は、後の実験で使用するので、ラップでふたをしておく。

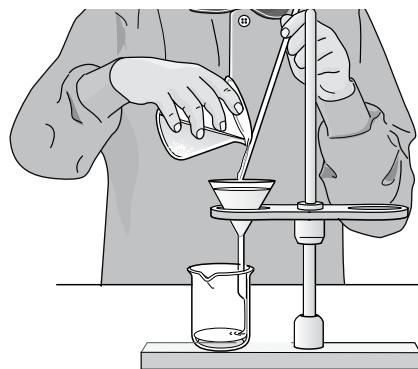
3. 湯で温めたミョウバンの液を湯から出し、しばらく置いて、その様子を調べた。次の問いに答えなさい。思考・判断・表現 (各 8 点)

(1) ビーカーの底には、何が出てくるか。

()

(2) (1)は、どうして出てきたのか。

4. ミョウバンのとけている液をろ紙でこした。次の問いに答えなさい。思考・判断・表現 (各 8 点)



(1) こしついた後の液には、ミョウバンはとけているか。

()

(2) こしついた後の液に、ミョウバンがとけているかどうかたしかめるためには、どのようにしたらよいか。2つ書きなさい。



5年

9.人のたんじょう

1. 人のたんじょうについての次の文の中の()に当てはまる言葉を、下のⒶ～Ⓑの中から選び、記号で答えなさい。 知識 (各3点)

(1) あかちゃんがたんじょうするために、女性の体内でつくられた①()が、男性の体内でつくられた②()といっしょになることを③()という。

(③) した、(①)を④()という。

(2) (④)の大きさは、わずか⑤()mmである。ここから、人の命は始まる。

(3) (④)は、母親の体内的⑥()の中で成長し、⑦()になる。

約⑧()日間、⑦は母親の体内で育てられた後、ようやくたんじょうする。

(4) ⑦は、母親の体内で育つための養分を、⑨()とつながっている、⑩()を通して得ている。

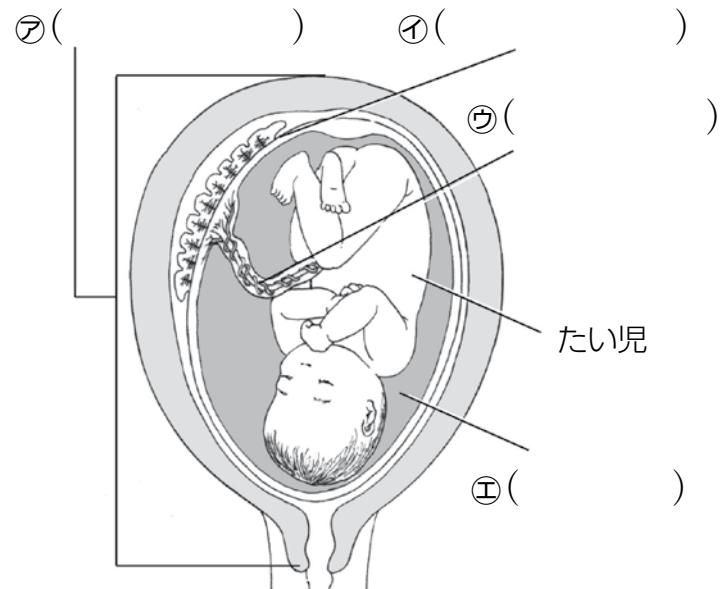
- Ⓐ卵(卵子) Ⓑ種 Ⓒ精子
- Ⓑめしべ Ⓑおしべ Ⓒ受精
- Ⓓ受精卵 Ⓑ実 Ⓒ0.1
- Ⓔ1 Ⓑ子宮 Ⓑたい児
- Ⓕ羊水 Ⓑ子葉 Ⓑ180 Ⓑ270
- Ⓖ360 Ⓑたいばん Ⓑへそのお

氏名
組

知識	思考・判断・表現	合計
/60	/40	/100

2. 下の図は、母親の体内でのたい児の様子である。

(1) 図のⒶ～Ⓓの部分の名前を()の中に書きなさい。 知識 (各3点)



(2) 母親とたい児は、体内でどのようにつながっているか。()にⒶ～Ⓓを書きなさい。 知識 (各4点)

母親 - () - () - たい児

(3) たい児があかちゃんとしてたんじょうするときの身長と体重は、それぞれどれくらいか。

知識 (各3点)

体重()kg 身長()cm

(4) たい児が人らしい形になっていくのは、約何週目か。

知識 (4点)

()週目

3. 下の図は、たい児が成長していく様子である。Ⓐ～Ⓓは、それぞれ受精から何週目か。下の表に書きなさい。 思考・判断・表現 (すべて正解で10点)



日数	4週目	14週目	25週目	38週目
記号				

4. 母親のおなかの中にいるたい児について、次の問いに答えなさい。 思考・判断・表現 (各15点)

(1) 母親の体内でたい児は、育つための養分をどのようにして得ているか。

()

(2) 母親の体内でたい児は、いらなくなつたものをどうしているか。

()